

2012年業績

原著

1. Mori T, Nishizawa S, Hirohashi Y, Torigoe T, Tamura Y, Takahashi A, Kochin V, Fujii R, Kondo T, Greene MI, Hara I, Sato N: Efficiency of G2/M-related tumor-associated antigen-targeting cancer immunotherapy depends on antigen expression in the cancer stem-like population. *Exp Mol Pathol* 92(1): 27-32, 2012.
2. Nishizawa S, Hirohashi Y, Torigoe T, Takahashi A, Tamura Y, Mori T, Kanaseki T, Kamiguchi K, Asanuma H, Morita R, Sokolovskaya A, Matsuzaki J, Yamada R, Fujii R, Kampinga HH, Kondo T, Hasegawa T, Hara I, Sato N: HSP DNAJB8 controls tumor-initiating ability in renal cancer stem-like cells. *Cancer Res* 72(11): 2844-2854, 2012.
3. 児玉芳季, 松村永秀, 柑本康夫, 原 勲: 膀胱癌UPDATE(No.2) 当院における尿路上皮癌に対するGC療法の治療成績. *泌尿器外科* 25(6): 1343-1347, 2012
4. 新谷寧世, 小川隆敏, 藤井令央奈, 上門康成, 西澤 哲, 原 勲: 前立腺肥大症患者の下部尿路症状およびQOLに対するナフトピジルの有効性に関する検討 キング健康調査票(KHQ)による多施設実態調査. *泌尿器外科* 25(10): 1999-2008, 2012

その他の論文 (症例報告等)

1. 稲垣 武, 原 勲: 【腎臓症候群(第2版)上-その他の腎臓疾患を含めて-】腫瘍性腎疾患 多房性腎嚢胞・多房性嚢胞性腎腫. *日本臨床 別冊腎臓症候群(上)*: 668-670, 2012
2. 柑本康夫, 南方良仁, 原 勲: 【腎臓症候群(第2版)上-その他の腎臓疾患を含めて-】嚢胞性腎疾患 腎杯憩室. *日本臨床 別冊腎臓症候群(上)*: 596-599, 2012
3. 西澤 哲, 原 勲: 【腎臓症候群(第2版)下-その他の腎臓疾患を含めて-】その他 腎・尿路外傷. *日本臨床 別冊腎臓症候群(下)*: 818-821, 2012
4. 佐々木有見子, 柑本康夫, 西澤 哲, 吉川和朗, 南方良仁, 松村永秀, 稲垣 武, 原 勲: 腹腔鏡下腎盂切石術を施行した馬蹄腎の1例. *泌尿紀要* 58(2): 87-91, 2012
5. 柑本康夫, 佐々木有見子, 原 勲: 【尿路結石】メタボリックシンドロームと結石. *臨床検査* 56(3): 291-295, 2012
6. 柑本康夫, 小川隆敏, 原 勲: 【泌尿器科ベッドサイドマニュアル】ベッドサイド検査の実際 尿流動態検査 プレッシュヤーフロースタディ. *臨泌* 66(4): 239-244, 2012
7. 原 勲: 泌尿器がんにおけるネオアジュバント療法 前立腺癌のネオアジュバント療法1 手術におけるネオアジュバント療法. *尿路悪性腫瘍研究会記録* 38: 44-51, 2012
8. 柑本康夫, 児玉芳季, 松村永秀, 稲垣 武, 原 勲: 筋層非浸潤性膀胱癌に対する second TUR の検討. *泌尿器外科* 25(4): 781-782, 2012
9. 小川 修, 原 勲, 都築豊徳: 膀胱癌 UPDATE(No.2) 改訂された腎盂・尿管・膀胱癌取扱い規約を読み込む. *泌尿器外科* 25(6): 1320-1330, 2012
10. 原 勲: 【小径腎腫瘍に対する低侵襲治療の可能性】腫瘍生検の意義. *泌尿器外科* 25(7): 1447-1452, 2012
11. 児玉芳季, 原 勲: 【リンパ節郭清の現状と可能性】腎盂尿管癌のリンパ節郭清の現状と可能性. *泌尿器外科* 25(10): 1943-1950, 2012
12. 原 勲: 泌尿器科域におけるトラブルシューティング(第34回) 前立腺全摘除術後の尿道直腸瘻. *泌尿器外科* 25(10): 2013-2015, 2012
13. 佐々木有見子, 射場昭典, 柑本康夫, 原 勲: 減量は新たな再発予防法となりうるか. *日尿結石誌* 10(2): 43-48, 2012
14. 柑本康夫, 佐々木有見子, 射場昭典, 松村永秀, 稲垣 武, 原 勲: 上部尿路結石患者における腎乳頭部 CT 値の検討. *日尿結石誌* 10(2): 94-98, 2012

学会報告

a) 国際学会

1. Kohjimoto Y, Sasaki Y, Iba A, Matsumura N, Inagaki T, Hara F: Weight loss intervention reduces the risk of kidney stone formation in a rat model of metabolic syndrome. 12th International Symposium on Urolithiasis, 2012.5. Ouro Preto
2. Kohjimoto Y, Sasaki Y, Matsumura N, Inagaki T, Hara F: Non-contrast CT attenuation value of renal papilla predicts the severity of kidney stone disease. 12th International Symposium on Urolithiasis, 2012.5. Ouro Preto
3. Nishizawa S, Hirohashi Y, Torigoe T, Matsumura N, Inagaki T, Kohjimoto Y, Sato N, Hara F: A novel tumor-associated antigen, DNAJB8 is highly expressed in cancer stem-like cells/cancer-initiating cells of renal cell carcinoma, and is potent target for immunotherapy. 107th Annual Meeting of the American Urological Association, 2012.5. Atlanta
4. Matsumura N, Kusumoto H, Sasaki Y, Nishizawa S, Ura K, Kikkawa K, Kodama Y, Koh M, Nakamura Y, Kohjimoto Y, Hara F: The significance of combined analysis of human equilibrative nucleoside transporter 1 (hENT1) and ribonucleotide reductase M1 (RRM1) in advanced bladder cancer patients with gemcitabine-based chemotherapy. 107th Annual Meeting of the American Urological Association, 2012.5. Atlanta
5. Kohjimoto Y, Kusumoto H, Matsumura N, Inagaki T, Hara F: External validation of EORTC and CUETO scoring models to predict recurrence and progression in patients with nonmuscle invasive bladder cancer treated with bacillus Calmette-Guerin. 107th Annual Meeting of the American Urological Association, 2012.5. Atlanta
6. Hara I, Matsuyama H, Nozawa M, Inagaki T, Nagao K, Nishioka T, Komura T, Esa A, Kitagawa M, Imanishi M, Uekado Y, Ogawa T, Kajikawa H, Uejima S, Uemura H: Phase II study of zoledronic acid concomitant with androgen deprivation therapy for patients with treatment-naive bone-metastatic prostate cancer: an interim analysis. 32th Congress of the Société Internationale d'Urologie, 2012.10. Fukuoka

b) シンポジウム, 学術講演等

(シンポジウム)

1. 柑本康夫, 佐々木有見, 原 勲: シンポジウム「尿路結石—その成因と治療」CT画像から見た尿路結石再発リスク評価. 第100回日本泌尿器科学会総会, 2012.4. 横浜
2. 原 勲: 特別企画「AKI」腎後性AKIの診断と治療. 第55回日本腎臓学会学術総会, 2012.6. 横浜
3. 原 勲, 松村永秀, 楠本浩貴, 中村靖司, 児玉芳季, 柑本康夫: シンポジウム「New treatment strategy for urological cancer」The identification of biomarkers related to clinical response of GC (gemcitabine + cisplatin) therapy for metastatic bladder cancer patients. 第10回日本臨床腫瘍学会, 2012.7. 大阪
4. 原 勲: パネルディスカッション「転移性精巣腫瘍に対する抗癌化学療法後の残存腫瘍切除の適否とタイミング」. 第50回日本癌治療学会学術集会, 2012.10. 横浜
5. 柑本康夫, 原 勲: シンポジウム「尿路結石症」食生活の変化と性差の縮小. 第62回日本泌尿器科学会中部総会, 2012.11. 富山
6. 原 勲: 卒後教育プログラム「筋層浸潤および転移性膀胱がんの診断と治療 (尿路変向・化学療法を含む)」筋層浸潤および転移性膀胱がんの診断. 第62回日本泌尿器科学会中部総会, 2012.11. 富山
7. 松村永秀: 卒後教育プログラム「筋層浸潤および転移性膀胱がんの診断と治療 (尿路変向・化学療法を含む)」進行性膀胱がんに対する抗癌化学療法 (周術期化学療法を含む). 第62回日本泌尿器科学会中部総会, 2012.11. 富山

(学術講演)

1. 原 勲: 去勢抵抗性前立腺癌に対する新たな展開. 第6回 Kobe Urological Research Forum, 2012.1. 神戸
2. 柑本康夫: 生活習慣病としての尿路結石症. 和歌山泌尿器科医会, 2012.1. 和歌山
3. 柑本康夫: メタボリックシンドロームから考える尿路結石の再発予防. 第16回北陸泌尿器科 Basic Research Meeting, 2012.2. 金沢
4. 原 勲: CRPCに対する新たな展開. 関越GU Night Conference, 2012.2. 高崎
5. 原 勲: 泌尿器科領域の診療ガイドラインについて. 第46回 Tokyo Expert Urology Seminar, 2012.5. 東京
6. 原 勲: 前立腺癌診療ガイドライン改訂のポイント 緩和医療. Oncology Web Conference, 2012.5. 京都

7. 原 勲：CRPC治療の現状と展望。ナナクマ Urologic Cancer Seminar, 2012.7. 福岡
8. 原 勲：CRPCに対する治療の現状と今後の展望。リユープリン発売20周年記念講演会, 2012.12. 大阪
9. 原 勲：ハイビジョン映像を用いた腹腔鏡下腎摘除術, 前立腺全摘除術。南海前立腺講演会III, 2012.12. 泉佐野

c) 全国学会

1. 吉川和朗, 河村 毅, 村松真樹, 兵頭洋二, 穴戸清一郎, 相川 厚：腎移植後に膀胱癌を発症した2例の検討。第45回日本臨床腎移植学会, 2012.2. 軽井沢
2. 金川絃司, 森山泰成, 西川 徹, 萩野恵三：ピオグリタゾン塩酸塩(商品名:アクトス)の内服歴を有する膀胱癌症例の検討。第100回日本泌尿器科学会総会, 2012.4. 横浜
3. 児玉芳季, 楠本浩貴, 金川絃司, 西澤 哲, 浦 邦委, 吉川和朗, 康 根浩, 松村永秀, 柑本康夫, 原 勲：High grade 筋層非浸潤性膀胱癌に対するsecond TURの検討。第100回日本泌尿器科学会総会, 2012.4. 横浜
4. 柑本康夫, 佐々木有見子, 楠本浩貴, 浦 邦委, 西澤 哲, 吉川和朗, 児玉芳季, 南方良仁, 康 根浩, 松村永秀, 稲垣 武, 原 勲：特発性カルシウム結石患者における腎乳頭部CT値は疾患重症度と相関する。第100回日本泌尿器科学会総会, 2012.4. 横浜
5. 西澤 哲：腎癌幹細胞抗原DNAJB8を標的とした免疫療法の有用性の検討。第100回日本泌尿器科学会総会, 2012.4. 横浜
6. 康 根浩, 柑本康夫, 楠本浩貴, 西澤 哲, 浦 邦委, 吉川和朗, 児玉芳季, 藤井令央奈, 松村永秀, 稲垣 武, 原 勲：腎腫瘍に対する根治的腎摘除術および腎部分切除術後のCKDについての検討。第100回日本泌尿器科学会総会, 2012.4. 横浜
7. 松村永秀, 中村靖司, 楠本浩貴, 佐々木有見子, 西澤 哲, 浦 邦委, 吉川和朗, 児玉芳季, 南方良仁, 稲垣 武, 柑本康夫, 原 勲：ゲムシタピン併用化学療法を施行した進行性・転移性膀胱癌患者における薬学的バイオマーカー候補物質(hENT1, RRM1, ERCC1)の発現の意義について。第100回日本泌尿器科学会総会, 2012.4. 横浜
8. Nishizawa S, Hirohashi Y, Torigoe T, Sato N, Hara I: Identification of DNAJB48 peptides for cancer stem-like cells specific immunotherapy. 第71回日本癌学会学術集会, 2012.9. 札幌
9. 松村永秀, 楠本浩貴, 西澤 哲, 吉川和朗, 児玉芳季, 康 根浩, 柑本康夫, 原 勲：和歌山医大における膀胱癌に対する膀胱全摘、尿路変更の検討。第50回日本癌治療学会学術総会, 2012.10. 横浜
10. 児玉芳季, 楠本浩貴, 西澤 哲, 吉川和朗, 康 根浩, 松村永秀, 柑本康夫, 原 勲：High grade 筋層非浸潤性膀胱癌に対するsecond TURの検討。第50回日本癌治療学会学術総会, 2012.10. 横浜
11. 稲垣 武, 新谷寧世, 線崎博哉, 倉本朋未, 南方良仁, 楠本浩貴, 山際健司, 柑本康夫, 原 勲：地方病院における腹腔鏡下腎摘除術の経験。第26回日本泌尿器内視鏡学会総会, 2012.11. 仙台
12. 柑本康夫, 楠本浩貴, 浦 邦委, 西澤 哲, 吉川和朗, 児玉芳季, 康 根浩, 松村永秀, 稲垣 武, 原 勲：和歌山県立医科大学における腹腔鏡下前立腺全摘除術の治療成績。第26回日本泌尿器内視鏡学会総会, 2012.11. 仙台
13. 康 根浩, 柑本康夫, 楠本浩貴, 浦 邦委, 西澤 哲, 吉川和朗, 児玉芳季, 松村永秀, 原 勲：和歌山県立医科大学における腹腔鏡下腎部分切除術の経験。第26回日本泌尿器内視鏡学会総会, 2012.11. 仙台

d) 地方学会

1. 西澤 哲, 楠本浩貴, 佐々木有見子, 浦 邦委, 吉川和朗, 児玉芳季, 康 根浩, 松村永秀, 稲垣 武, 柑本康夫, 原 勲：筋層浸潤性膀胱癌 plasmacytoid variant に対して膀胱温存を試みた1例。第218回日本泌尿器科学会関西地方会, 2012.2. 大阪
2. 楠本浩貴, 佐々木有見子, 西澤 哲, 浦 邦委, 吉川和朗, 児玉芳季, 康 根浩, 松村永秀, 稲垣 武, 柑本康夫, 原 勲：膀胱全摘除術後に上部尿路再発、尿道再発をきたした1例。第218回日本泌尿器科学会関西地方会, 2012.2. 大阪
3. 楠本浩貴, 佐々木有見子, 西澤 哲, 浦 邦委, 吉川和朗, 児玉芳季, 康 根浩, 松村永秀, 稲垣 武, 柑本康夫, 原 勲：膀胱全摘除術後に上部尿路再発、尿道再発をきたした1例。第33回泌尿器科紀の国フォーラム, 2012.3. 和歌山
4. 浦 邦委, 楠本浩貴, 佐々木有見子, 西澤 哲, 吉川和朗, 児玉芳季, 康 根浩, 松村永秀, 稲垣 武, 柑本康夫, 原 勲：小腸転移を来した膀胱未分化癌の1例。第33回泌尿器科紀の国フォーラム, 2012.3. 和歌山
5. 吉川和朗, 楠本浩貴, 金川絃司, 浦 邦委, 児玉芳季, 康 根浩, 松村永秀, 柑本康夫, 原 勲：腎門部に発生した後腹膜平滑筋肉腫の1例。第219回日本泌尿器科学会関西地方会, 2012.5. 京都
6. 児玉芳季, 花野雄一, 楠本浩貴, 浦 邦委, 吉川和朗, 康 根浩, 松村永秀, 柑本康夫, 原 勲：尿管 inverted papilloma の2例。第34

回泌尿器科紀の国フォーラム, 2012.9. 和歌山

7. 花野雄一, 楠本浩貴, 西澤 哲, 浦 邦委, 吉川和朗, 児玉芳季, 康 根浩, 松村永秀, 柑本康夫, 原 勲: 副腎摘除により救命しえた pheochromocytoma multisystem crisis の1例. 第34回泌尿器科紀の国フォーラム, 2012.9. 和歌山
8. 楠本浩貴, 花野雄一, 西澤 哲, 浦 邦委, 吉川和朗, 児玉芳季, 康 根浩, 松村永秀, 柑本康夫, 原 勲: 副腎摘除により救命しえた pheochromocytoma multisystem crisis の1例. 第220回泌尿器科紀の国フォーラム, 2012.9. 大阪
9. 吉川和朗, 楠本浩貴, 西澤 哲, 浦 邦委, 児玉芳季, 康 根浩, 松村永秀, 柑本康夫, 原 勲: 局所前立腺癌に対する外照射併用高線量率組織内照射後のQOLに関する検討. 第62回日本泌尿器科学会中部総会, 2012.11. 富山
10. 西澤 哲, 楠本浩貴, 花野雄一, 浦 邦委, 吉川和朗, 児玉芳季, 康 根浩, 松村永秀, 柑本康夫, 原 勲: 高度脊柱後弯患者に対して経恥骨膀胱摘除術を施行した1例. 第221回日本泌尿器科学会関西地方会, 2012.12. 大阪

e) その他 (研究会等)

1. 稲垣 武: 前立腺癌に対する内分泌療法と骨密度変化. 第7回 Hanwa Urology Conference, 2012.3. 大阪
2. 柑本康夫: PSA 高値. 2012 日本泌尿器科学会 100 周年市民公開講座, 2012.4. 和歌山
3. 浦 邦委: 根治的前立腺全摘除術手技のポイント. 第3回 Wakayama Urology Conference, 2012.4. 和歌山
4. 柑本康夫: 高尿酸血症と尿路結石症. 第2回和歌山痛風・高尿酸血症研究会, 2012.7. 和歌山
5. 松村永秀: 進行性尿路上皮癌に対する化学療法 最近の話題について. 第8回瀬戸内カンファレンス, 2012.10. 和歌山
6. 楠本浩貴: 副腎摘除により救命しえた pheochromocytoma multisystem crisis の症例. 第13回和歌山内分泌・糖尿病フォーラム, 2012.10. 和歌山
7. 楠本浩貴: 清潔間欠導尿法における尿路感染症の検討. 第4回 Wakayama Urology Conference, 2012.10. 和歌山
8. 柑本康夫, 児玉芳季, 松村永秀, 原 勲: Second TUR は筋層非浸潤性膀胱癌の予後を改善するか? 第5回 BCG 注入療法研究会, 2012.11. 東京
9. 柑本康夫, 楠本浩貴, 浦 邦委, 西澤 哲, 吉川和朗, 児玉芳季, 康 根浩, 松村永秀, 稲垣 武, 原 勲: 第40回和歌山悪性腫瘍研究会, 2012.12. 和歌山

研究費交付状況

1. 文部科学省科学研究費 基盤研究 (C) 原 勲: 尿路上皮癌に対する免疫抑制物質 IDO を用いた新規免疫療法の開発
2. 文部科学省科学研究費 基盤研究 (C) 柑本康夫: メタボリックシンドロームからみた尿路結石症の新たな予防法確立に向けた臨床研究
3. 文部科学省科学研究費 基盤研究 (C) 松村永秀: 尿路上皮癌患者に対する多剤併用化学療法の効果予測を目的としたバイオマーカーの確立
4. 平成24年度和歌山県立医科大学若手研究支援助成 西澤 哲: 癌幹細胞抗原 DNAJB8 を標的としたペプチド免疫療法の確立
5. 平成24年度特定研究助成 原/柑本/松村/吉川/西澤/楠本: 難治癌に対するペプチドワクチン療法を中心とした新規治療戦略